

島根原子力発電所第2号機 審査資料	
資料番号	NS2-補-019 改 01
提出年月日	2022年12月14日

工事計画に係る補足説明資料

(設備別記載事項の設定根拠に関する説明書)

2022年12月

中国電力株式会社

1. 工事計画添付書類に係る補足説明資料
添付書類の記載内容を補足するための資料を以下に示す。

添付説明書名	補足説明資料（内容）	備考
VI-1-1-5 設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	1. 大量送水車，大型送水ポンプ車，可搬式窒素供給装置，タンクローリに使用する可搬型ホースの保有数の考え方について	
	2. 接続口配置図	
	3. タンクローリによる燃料補給の成立性について	
	4. 配管内標準流速について	
	5. 熱交換器の伝熱容量について	
	6. 各ポンプの性能について	
	7. 休止状態設備の撤去による廃棄物処理及び貯蔵への影響について	
	8. ホースの保管場所について	
	9. 放射性物質吸着材の設置箇所の変更について	今回の提出範囲

放射性物質吸着材の設置箇所の変更について

1. 概要

地下水位低下設備において、汲み上げた地下水を確実に海に排水するために排水経路を変更し、現状の「雨水排水路集水桝（No. 3排水路）」の下流側に雨水排水路集水桝を新設することから、放射性物質吸着材の設置箇所「雨水排水路集水桝（No. 3排水路）」を下流側の新設する雨水排水路集水桝に位置を変更する。

以下に、放射性物質吸着材の変更内容とその影響について整理する。

2. 変更内容

(1) 設置箇所及び重量

雨水排水路集水桝（No. 3排水路）の設置位置を変更し、放射性物質吸着材の重量も変更する。また、詳細設計に伴い雨水排水路集水桝（2号機放水槽南、2号機廃棄物処理建物南）に設置する放射性物質吸着材の重量も変更する。なお、合計設置箇所数（3箇所）及び設置箇所名称の変更はない。変更内容を表1に、設置位置図を図1に示す。

(2) 設置作業時間

雨水排水路集水桝（No. 3排水路）の設置位置の変更による移動時間の増加はなく、放射性物質吸着材の重量増加もないことから、放射性物質吸着材の設置作業時間（緊急時対策要員5名にて作業を実施した場合、作業開始を判断してから放射性物質吸着材設置完了まで4時間20分以内で可能）の変更はない。

3. 影響評価

図2に示す海洋への放射性物質の拡散抑制手順の流れに示すとおり、放射性物質吸着材の設置完了をもって「放水砲及び大型送水ポンプ車による大気への放射性物質の拡散抑制」の放水開始作業を実施するが、2.(2)に示すとおり設置作業時間の変更はないことから、放水開始作業に影響はない。

表1 放射性物質吸着材 重量の変更内容

変更前		変更後	
名称	重量[kg]	名称	重量[kg]
雨水排水路集水桝 (No. 3排水路)	約 2970	雨水排水路集水桝 (No. 3排水路)	約 2280
雨水排水路集水桝 (2号機放水槽南)	約 720	雨水排水路集水桝 (2号機放水槽南)	約 100
雨水排水路集水桝 (2号機廃棄物処理建物南)	約 810	雨水排水路集水桝 (2号機廃棄物処理建物南)	約 700
予備	約 2970	予備	約 2280*

注記*：予備は放射性物質吸着材の設置箇所のうち最も重量が多い箇所と同量とする。設置箇所の集約に伴い、最も投入量が多い箇所が変更となることから予備の重量も変更する。

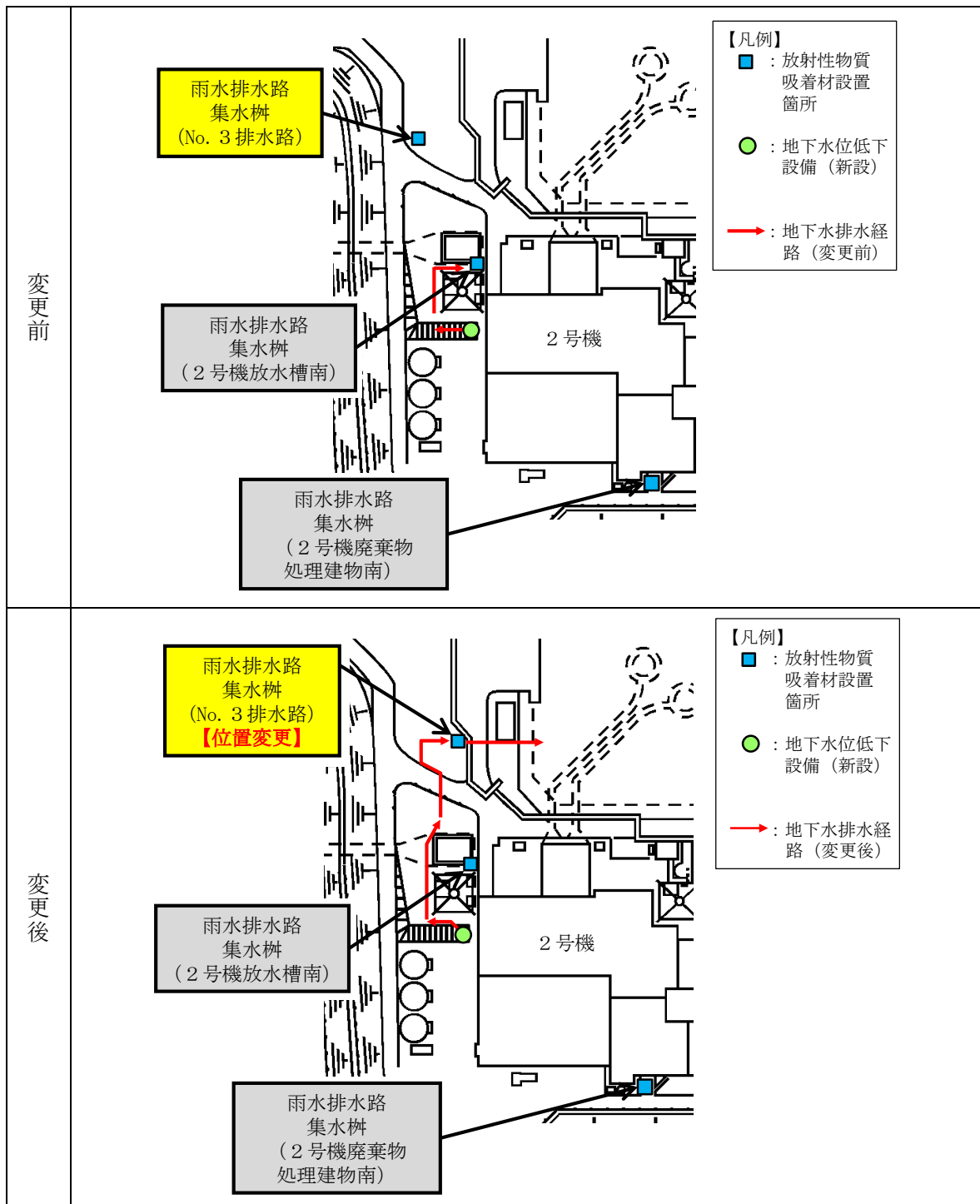
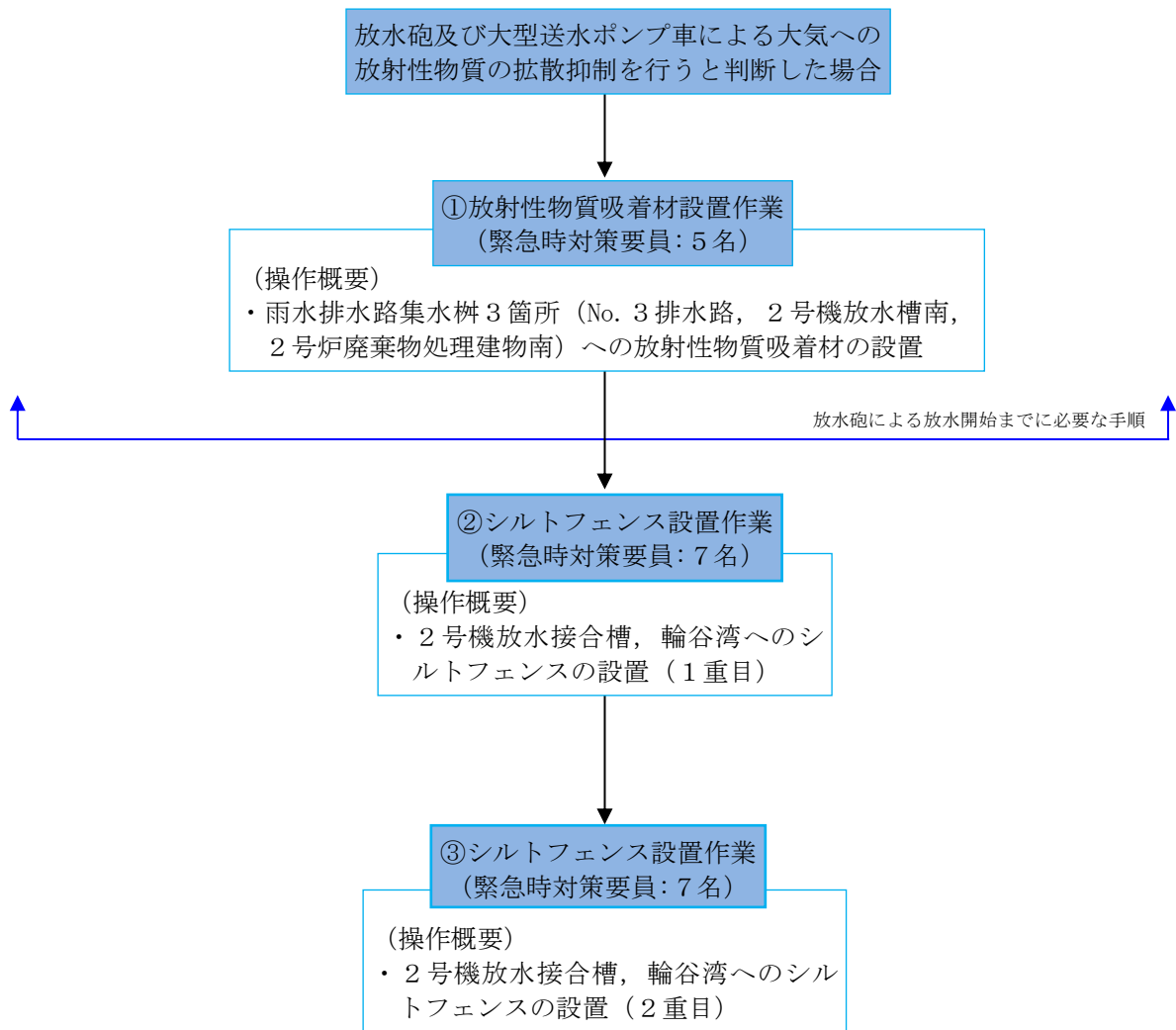


図1 海洋への放射性物質の拡散抑制（放射性物質吸着材）設置位置図



①、②の作業は、異なる要員で対応できる場合は、並行して実施することが可能

図2 海洋への放射性物質の拡散抑制手順の流れ